

山形美術館がおくる美術講座 2017

昨年度の巨匠たちの作品に描かれた「笑顔」の表現を追求した企画の第二弾、今年は作品に描かれたダジャレやおもしろ表現について大いに学び楽しむ講座です。「笑い」を通じて西洋美術の魅力を紹介してくれるのは、北方ルネサンス美術を専門とする美術史家・元木幸一山形大学名誉教授です。ヨーロッパの美しい風景や美術作品の豊富なスライドとともに、山形美術館で楽しく美術史を学んでみませんか？

【講座の内容】

- (1) あべこべを笑う：ブリュゲルのことわざ世界
- (2) 気味悪い寄せ絵：アルチンボルドと国芳はどちらが可笑しい？
- (3) ハエ、ナメクジ、カタツムリを描く理由：デューラーの名人芸
- (4) おならを描く：ボス、ブリュゲルの風俗性
- (5) 性は笑うもの：中世写本画とルネサンス絵画の笑い

* 参考図書：元木幸一『笑うフェルメールと微笑むモナ・リザ』（小学館101ビジュアル新書）2012年

* 参考図書は必ずしも購入する必要はありません。当日は筆記用具をお持ちください。

【講師紹介】 元木 幸一（もとき こういち）

1950年宮城県生まれ。1977年東北大学大学院文学研究科博士課程前期修了。1981年山形大学教養学部に着任。同大学人文学部教授を長年勤め、2016年より同大学名誉教授。専門は北方ルネサンス美術史。著訳書に『西洋絵画の巨匠12 ファン・エイク』『ルネサンス美術館』（共著）、H・ベルティン『美術史の終焉？』、M・フリードリッヒ『ネーデルラント絵画史』（共訳）、『笑うフェルメールと微笑むモナ・リザ』など。



【申込方法など】

- * 聴講料には講座当日の入館料と資料代を含みます。
- * 常設展と12/16,23は企画展「家族のかたち展」もご覧になれます。
- * 申込方法は電話もしくはメール・FAXで下記までご連絡ください。その後、点線より下の必要事項を記入の上初回の11月25日(土)まで聴講料を添えて美術館受付に持参して下さい。押印した領収書兼受講証をお渡ししますので、それで受付完了となります。
- * 受講証が入館証代わりになりますので毎回お持ち下さい。申込者本人のみ有効です。
- * 記入していただく個人情報は当講座の運営のみに使用し、取り扱いには十分注意します。

Tel 023-622-3090 / Fax 023-622-3145
Email info@yamagata-art-museum.or.jp

【美術館へのアクセス】

バス：山形駅前から「天童（荒谷経由）」行、「山寺」行より約5分、美術館前下車徒歩3分
山形市中心街「100円循環バス」（15分おき運行）で約20分、霞城公園(大手門パルズ)前下車徒歩4分
車：山形美術館北側の無料駐車場をご利用下さい。満車の場合は、美術館前地下の市営駐車場(有料)が便利です。

山美の美術講座第2弾「美術で笑う」に申し込みます

No.

しめい
氏名

居住地(市町村名)

連絡先(Telもしくは Mail)

講座に期待すること（自由筆記欄）

受講証(兼領収書)

No.

様

山美の美術講座第2弾「美術で笑う」
(会期：11/25,12/2,9,16,23)の聴講料として
下記領収致しました

円

公益財団法人山形美術館
山形県山形市大手町1-63
Tel.023-622-3090